

YouTube【宅建動画の渋谷会】佐伯竜

【講座紹介】 渋谷会 WEB ストリーミング講座 <<#994>>

## R07 宅建 「これだけで合格セット」

渋谷会の主軸である「宅建基幹講座」と「宅建過去問演習講座」のパッケージ

担当講師 佐伯竜

渋谷会 10th Anniversary 特別価格

渋谷会 R07 宅建 「これだけで合格セット」 特別価格: ¥59,895- (税込)~

宅建基幹講座(インプット) 全 68 回 約 62 時間 30 分

宅建過去問演習講座(アウトプット) 全 40 回 約 28 時間

その他、講座の詳細は【渋谷会 WEB サイト】で

(印刷版教科書、ストリーミング講義、映像・音声ダウンロード、質疑応答など、、、)

渋谷会 WEB サイト

<https://shibuyakai.com/>

【使用教材】

令和7年版【渋谷会】宅建教科書

1. 権利関係編
2. 宅建業法編
3. 法令上の制限編
4. 渋谷会 宅建標準過去問題集

※ PDF データは無料配布



※ 有料印刷配送サービス:

権利関係編・宅建業法編 2025年1月下旬発送開始

法令上の制限編・宅建標準過去問題集 2025年2月下旬発送開始

※ 講義中に記載した【板書】・「教科書の書き込み」は、PDF データで配布します

## 基幹講座 インプット

宅建試験の特徴 **一般に言われているより難しい・やさしくはない** R06-37 点

### ①範囲が広い

点数の取りやすい基本事項をとにかく正確に理解・暗記

市販テキストを全分野くまなく学習するのは非効率

⇒ 過去問と照らす(地頭・**要領が良くないと時間がかかる**)

★基本事項を詳細に講義

### ②民法等の法令事項が難しい

講義を受講するのが一番良い(基本をしっかりと理解できる 時間短縮)

⇒ 市販のテキストを読む(地頭・**国語力による**)

★基本事項、事案等を一つずつ丁寧に講義 わかりやすい**講義【板書】**

### ③本試験の時間が厳しめ

読む文章量、考える事項が多い

⇒ 出題のポイント・キーワードをおさえておく(過去問・**要領・国語力**)

★ポイント・キーワードをインプット講義の段階で総チェック

## 過去問演習講座 アウトプット

宅建試験の特徴 試験時間が厳しい

★自身の過去問演習の前に「解き方」を受講した方が学習効率がよい

### ①解き方を準備する 特に処理型問題対策

⇔ 過去問演習で解法を決めておく（地頭・思考力が要求される）

★処理型問題対策を含め、解き方について解説講義

### ②読み取るべきポイント・キーワードをあらかじめ準備

⇔ 過去問演習したあと、拾っておく（地頭・国語力がないと時間がかかる）

★インプット講義、アウトプット講義を通じて、ポイント・キーワードをおさえる

### ③範囲が広い

優先順位の高い基本事項の失点をしない R06-37 点

⇔ 過去問で繰り返し訊かれている論点を拾う

（地頭・要領が良くないと時間がかかる）

★優先順位の高いところを重点的に講義